

高知県における平成 21 年 2 月分の電力需給状況

<需 要>

- 販売電力量計では、3 億 7 千 7 百万キロワット時、対前年比 90.1 % となった。

(表 - 1 , 図 - 1)

[需要の内訳]

- 家庭用などの「電灯」は、1 月下旬および 2 月の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、対前年比 93.8 % となった。
- 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、2 月の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、対前年比 89.1 % となった。
- 産業用の「大口電力」は、機械が前年を上回ったものの他の業種で全て前年を下回ったことから、対前年比 81.6 % となった。

(表 - 2 , 図 - 2)

<供 給>

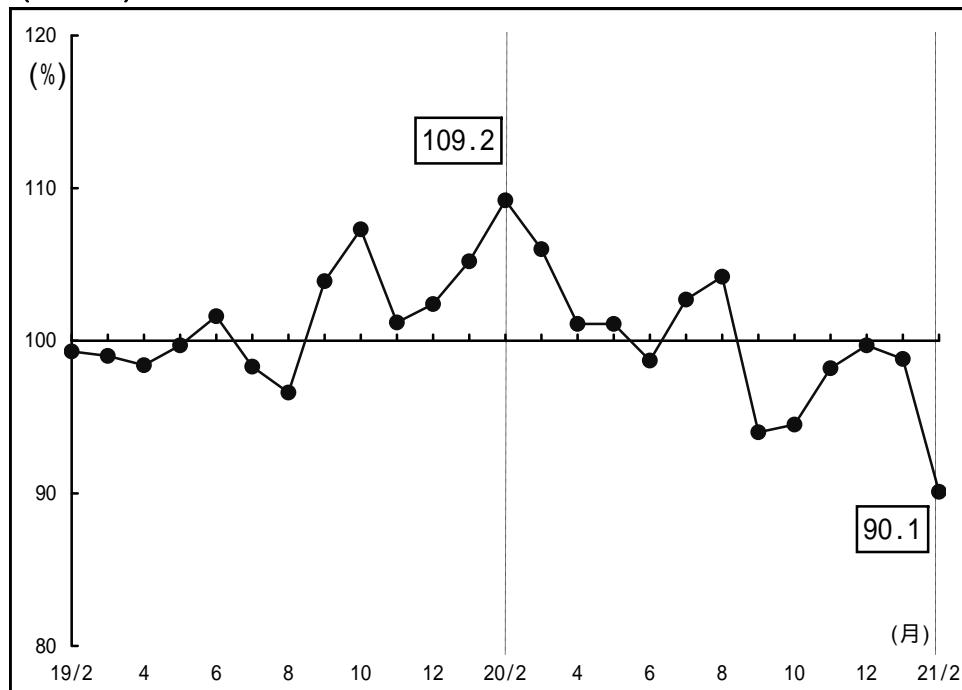
- 月平均の全社自流式出水率は、167.9 %。
(上旬 104.9 %, 中旬 138.6 %, 下旬 225.2 %)
- 月末の全社貯水池保有量は、1 億 5 千 5 百万キロワット時で満水比 63.2 %。

(表 - 1) 需要実績

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
特定規模需要 以外の需要	電 灯	169	93.8	1,670	98.6	919	93.8	8,740	99.6
	電 力	36	91.6	378	95.7	169	90.6	1,798	95.5
	計	205	93.4	2,048	98.0	1,088	93.3	10,538	98.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	86	89.1	1,112	98.3	475	90.9	5,907	99.3
	産業用電力	86	84.1	1,132	99.2	745	83.1	10,023	98.4
	(再掲)大口電力	(57)	(81.6)	(761)	(100.2)	(577)	(81.7)	(7,855)	(98.7)
	特定規模計	172	86.5	2,244	98.8	1,220	86.0	15,930	98.7
	販売電力量計	377	90.1	4,292	98.4	2,308	89.3	26,468	98.8

(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(図 - 1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図 - 2) 大口電力の対前年比の推移

